

一液特殊変性エポキシ樹脂さび止め塗料

マイルドサビガード®

ホルムアルデヒド放散等級 F★★★★

一液で二液に
匹敵する性能

優れた防錆力

速 乾

使い易い一液形

安 全 (クロム・鉛フリー)

ターペン可溶一液特殊変性エポキシ樹脂さび止め塗料

マイルドサビガード[®]

塗替えから新設まで、幅広く対応

従来の一液タイプでは得られなかった防錆力を実現しました。

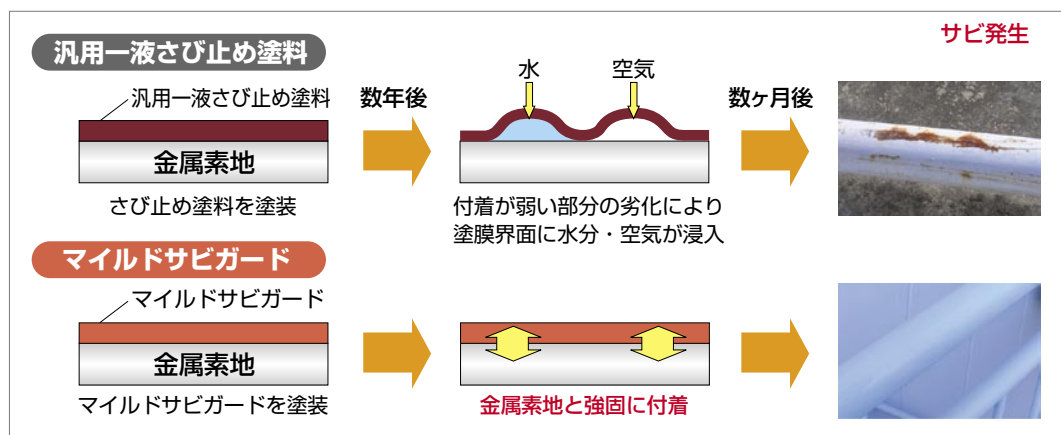
二液タイプの変性エポキシ樹脂さび止め塗料と同等の防錆力、付着性を持ち、安全で使いやすい速乾性の一液さび止め塗料が誕生しました。煩わしい主剤、硬化剤の混合がなく、安定した性能が得られます。

特長

1 優れた防錆力と下地密着性

各種金属下地や旧塗膜に対して優れた密着性を示す一液特殊変性エポキシ樹脂と無公害型の防錆顔料の採用により、二液タイプの変性エポキシ樹脂さび止め塗料と同等のさび止め効果を実現しました。

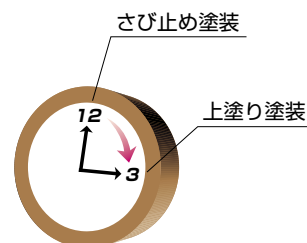
汎用一液さび止め塗料との付着性比較(イメージ)



2 速乾性

わずか3時間(23℃)で上塗り(弱溶剤タイプ)でき、工期の短縮につながります。

項目	マイルドサビガード	
指触乾燥	5℃	50分
	23℃	30分
	30℃	20分
半硬化	5℃	3時間
	23℃	2時間
	30℃	1時間
塗装間隔時間	5℃	4時間以上1ヶ月以内
	23℃	3時間以上1ヶ月以内
	30℃	2時間以上1ヶ月以内



3 幅広い上塗り適性

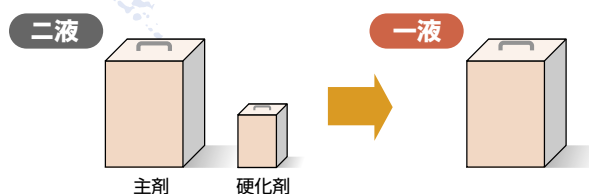
各種弱溶剤形の上塗り塗料と優れた付着性を示します。

●当社推奨上塗材の種類

一般名称	当社製品名
一液NAD特殊ポリウレタン樹脂塗料	エスケー一液NADウレタン
一液弱溶剤形特殊ポリウレタン樹脂塗料	一液マイルドウレタン
一液弱溶剤形特殊アクリルシリコン樹脂塗料	一液マイルドシリコン
超低汚染・高耐久二液NAD型特殊ポリウレタン樹脂塗料	クリーンマイルドウレタン
超低汚染・超耐久二液NAD型特殊アクリルシリコン樹脂塗料	クリーンマイルドシリコン
超低汚染・超耐久二液弱溶剤形ふっ素樹脂塗料	クリーンマイルドフッソ

4 使いやすい一液タイプ

二液（主剤・硬化剤）タイプから一液タイプにすることにより、現場調合ミスによる塗膜性能の低下を防ぐことができ、大幅に作業効率をアップさせます。
また、二液タイプ特有の可使用時間の制限がないため、廃缶や残塗料の軽減化につながります。



5 安全な環境対応型

人体に有害なクロム・鉛などを含まない安全設計。
塗料用シンナーでの希釈が可能なさび止め塗料です。
また、シックハウスの原因となるホルムアルデヒドを含んでおりません。

●適用下地

金属下地	旧塗膜 ※2
鉄	合成樹脂調合ペイント
溶融亜鉛めっき ※1	フタル酸樹脂塗料
電気亜鉛めっき ※1	塩化ゴム樹脂塗料
アルミニウム	アクリル樹脂塗料
ステンレス	ポリウレタン樹脂塗料
	メラミンアルキッド樹脂塗料

※1 既設劣化亜鉛めっき面のみ適用可能。劣化していないもの（光沢がある場合）については塗装を避けてください。
 ※2 旧塗膜が活膜の場合は、目荒し等の表面処理を行ってください。
 ※3 劣化状況に応じて適正な表面処理が必要です。
 ※4 事前にクロスカット試験などで付着強度を確認してください。
 ※5 旧塗膜の状態や種類によって、付着力が得られなかったり、溶解することがあります。事前に試験塗りを行い、付着力や溶解性の確認を行ってください。
 ※6 旧塗膜が弱溶剤で可溶するタイプのものは下塗り、上塗りを施工後、リフティングを生じる危険性がありますので、避けてください。



物件名：前田海産（株）



物件名：エルクホームズ（株） 山口工場（ULC）

性能試験

●性能比較

項目	マイルドサビガード	汎用二液弱溶剤形 さび止め塗料	シアナミド鉛 さび止めペイント
防錆力	○	○	△
基材・旧塗膜との付着性	○	○	△
乾燥性	○	○	×
可使用時間	フリー	あり	フリー
希釈溶剤	塗料用シンナー	塗料用シンナー	塗料用シンナー
鉛	配合せず	配合せず	含有

●塩水噴霧試験【基材:SPCC(鋼板)】

試験条件	マイルドサビガード	汎用二液弱溶剤形 さび止め塗料	シアナミド鉛 さび止めペイント
【塩水噴霧240時間】 さび止め塗料			
【塩水噴霧600時間】 さび止め塗料 + 上塗り塗料 (一液マイルドウレタン)			

試験方法：JIS K 5600-7-1 耐中性塩水噴霧性に準拠。

標準施工仕様（塗替え）

1) 鉄、トタン

(23℃)

工程	材料	調合 (重量比)	所要量 (kg/m ²)	塗回数	間隔時間 (hr)			備考	
					工程内	工程間	最終養生		
1	※1・2 素地調整	・被塗物表面のほこり、油脂分、水分等を除去し、清浄にしてください。 ・赤さびや浮き塗膜、粉化物は、サンドペーパーやディスクサンダー等により十分に除去してください。						—	
2	※5 下塗り	マイルドサビガード	100	0.13~ 0.16	1	—	3以上 1カ月 以内	—	●刷毛 ●ローラー ●エアレススプレーガン 吐出量:600~ 1000ml/分 ●パターン幅:25~30cm
		塗料用シンナーA	※3 5~15	—					
3	上塗り	エスケー液NADウレタン	100	0.22~ 0.26	2	3以上 48以内	—	24以上	●刷毛 ●ローラー ●エアレススプレーガン 吐出量:600~ 1000ml/分 ●パターン幅:25~30cm
		塗料用シンナーA	※7 0~10	—					
3'	上塗り	注1 一液マイルドシリーズ	100	0.22~ 0.26	2	3以上 48以内	—	24以上	●刷毛 ●ローラー ●エアレススプレーガン 吐出量:600~ 1000ml/分 ●パターン幅:25~30cm
		塗料用シンナーA	※8 0~20	—					
3''	上塗り	注2 クリーンマイルドシリーズ 主剤	100	0.22~ 0.26	2	3以上 7日 以内	—	24以上	●刷毛 ●ローラー ●エアレススプレーガン 吐出量:600~ 1000ml/分 ●パターン幅:25~30cm
		クリーンマイルドシリーズ 硬化剤	11.1						
		塗料用シンナーA	※10 0~20						

注1 一液マイルドシリーズには、「一液マイルドウレタン」「一液マイルドシリコン」があります。詳しくは、別途お問い合わせください。
注2 クリーンマイルドシリーズには、「クリーンマイルドウレタン」「クリーンマイルドシリコン」「クリーンマイルドフッソ」があります。詳しくは、製品パンフレットをご参照頂くか、別途お問い合わせください。

2) 亜鉛めっき鋼^{注3}、ステンレス、アルミニウム

(23℃)

工程	材料	調合 (重量比)	所要量 (kg/m ²)	塗回数	間隔時間 (hr)			備考	
					工程内	工程間	最終養生		
1	※1・2 素地調整	・被塗物表面のほこり、油脂分、水分等を除去し、清浄にしてください。 ・さびや浮き塗膜、粉化物は、サンドペーパーやディスクサンダー等により十分に除去してください。						—	
2	※5 下塗り	マイルドサビガード	100	0.13~ 0.16	1	—	3以上 1カ月 以内	—	●刷毛 ●ローラー ●エアレススプレーガン 吐出量:600~ 1000ml/分 ●パターン幅:25~30cm
		塗料用シンナーA	※3 5~15	—					
3	上塗り	エスケー液NADウレタン	100	0.22~ 0.26	2	3以上 48以内	—	24以上	●刷毛 ●ローラー ●エアレススプレーガン 吐出量:600~ 1000ml/分 ●パターン幅:25~30cm
		塗料用シンナーA	※7 0~10	—					
3'	上塗り	注1 一液マイルドシリーズ	100	0.22~ 0.26	2	3以上 48以内	—	24以上	●刷毛 ●ローラー ●エアレススプレーガン 吐出量:600~ 1000ml/分 ●パターン幅:25~30cm
		塗料用シンナーA	※8 0~20	—					
3''	上塗り	注2 クリーンマイルドシリーズ 主剤	100	0.22~ 0.26	2	3以上 7日 以内	—	24以上	●刷毛 ●ローラー ●エアレススプレーガン 吐出量:600~ 1000ml/分 ●パターン幅:25~30cm
		クリーンマイルドシリーズ 硬化剤	11.1						
		塗料用シンナーA	※10 0~20						

注1 一液マイルドシリーズには、「一液マイルドウレタン」「一液マイルドシリコン」があります。詳しくは、別途お問い合わせください。
注2 クリーンマイルドシリーズには、「クリーンマイルドウレタン」「クリーンマイルドシリコン」「クリーンマイルドフッソ」があります。詳しくは、製品パンフレットをご参照頂くか、別途お問い合わせください。
注3 特に亜鉛めっき鋼は、金属表面が劣化している場合のみ塗装可能です。

標準施工仕様（新設）

1) 鉄

(23℃)

工程	材料	調合 (重量比)	所要量 (kg/m ²)	塗回数	間隔時間 (hr)			備考	
					工程内	工程間	最終養生		
1	※1・2 素地調整	・被塗物表面のミルスケール、ほこり、油脂分、水分等を除去し、これを清浄にしてください。 ・さびや粉化物が見られる場合は、サンドペーパー等により十分に除去してください。						—	
2	※5 下塗り	マイルドサビガード	100	0.13~0.16	1	—	3以上 1カ月 以内	—	●刷毛 ●ローラー ●エアレススプレーガン 吐出量:600~ 1000ml/分 ●パターン幅:25~30cm
		塗料用シンナーA	※3 5~15	—					
3	上塗り	エスケー液NADウレタン	100	0.22~0.26	2	3以上 48以内	—	24以上	●刷毛 ●ローラー ●エアレススプレーガン 吐出量:600~ 1000ml/分 ●パターン幅:25~30cm
		塗料用シンナーA	※7 0~10	—					
3'	上塗り	注1 一液マイルドシリーズ	100	0.22~0.26	2	3以上 48以内	—	24以上	●刷毛 ●ローラー ●エアレススプレーガン 吐出量:600~ 1000ml/分 ●パターン幅:25~30cm
		塗料用シンナーA	※8 0~20	—					
3''	上塗り	注2 クリーンマイルドシリーズ 主剤	100	0.22~0.26	2	3以上 7日 以内	—	24以上	●刷毛 ●ローラー ●エアレススプレーガン 吐出量:600~ 1000ml/分 ●パターン幅:25~30cm
		クリーンマイルドシリーズ 硬化剤	11.1						
		塗料用シンナーA	※10 0~20	—					

注1 一液マイルドシリーズには、「一液マイルドウレタン」「一液マイルドシリコン」があります。詳しくは、別途お問い合わせください。
注2 クリーンマイルドシリーズには、「クリーンマイルドウレタン」「クリーンマイルドシリコン」「クリーンマイルドフッソ」があります。詳しくは、製品パンフレットをご参照頂くか、別途お問い合わせください。

2) ステンレス、アルミニウム

(23℃)

工程	材料	調合 (重量比)	所要量 (kg/m ²)	塗回数	間隔時間 (hr)			備考	
					工程内	工程間	最終養生		
1	※1・2 素地調整	・被塗物表面のほこり、油脂分、水分等を除去し、清浄にしてください。						—	
2	※5 下塗り	マイルドサビガード	100	0.13~0.16	1	—	3以上 1カ月 以内	—	●刷毛 ●ローラー ●エアレススプレーガン 吐出量:600~ 1000ml/分 ●パターン幅:25~30cm
		塗料用シンナーA	※3 5~15	—					
3	上塗り	エスケー液NADウレタン	100	0.22~0.26	2	3以上 48以内	—	24以上	●刷毛 ●ローラー ●エアレススプレーガン 吐出量:600~ 1000ml/分 ●パターン幅:25~30cm
		塗料用シンナーA	※7 0~10	—					
3'	上塗り	注1 一液マイルドシリーズ	100	0.22~0.26	2	3以上 48以内	—	24以上	●刷毛 ●ローラー ●エアレススプレーガン 吐出量:600~ 1000ml/分 ●パターン幅:25~30cm
		塗料用シンナーA	※8 0~20	—					
3''	上塗り	注2 クリーンマイルドシリーズ 主剤	100	0.22~0.26	2	3以上 7日 以内	—	24以上	●刷毛 ●ローラー ●エアレススプレーガン 吐出量:600~ 1000ml/分 ●パターン幅:25~30cm
		クリーンマイルドシリーズ 硬化剤	11.1						
		塗料用シンナーA	※10 0~20	—					

注1 一液マイルドシリーズには、「一液マイルドウレタン」「一液マイルドシリコン」があります。詳しくは、別途お問い合わせください。
注2 クリーンマイルドシリーズには、「クリーンマイルドウレタン」「クリーンマイルドシリコン」「クリーンマイルドフッソ」があります。詳しくは、製品パンフレットをご参照頂くか、別途お問い合わせください。

荷姿

● 荷姿

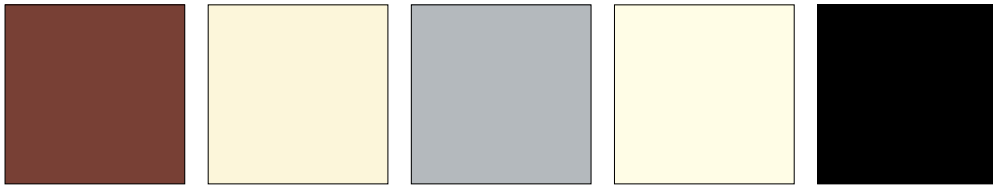
- ★マイルドサビガード…16kg/石油缶、4kg/缶
(標準塗坪:100~123㎡/16kg、25~30㎡/4kg)



16kg石油缶

4kg缶

● 標準色



赤サビ(ニト09-30L) クリーム(ニト22-90D) グレー(ニト65-70A) シロ(ニト25-90B) クロ(ニトN-25)
(色目は印刷のため実物とは多少異なります。ご了承ください。なお、()は日本塗料工業会の近似色の色番号を表しています。)

(推奨上塗材)

- ★エスケー液NADウレタン…15kg/石油缶、4kg/缶(標準塗坪:57~68㎡/15kg、15~18㎡/4kg)
- ★一液マイルドウレタン…15kg/石油缶、4kg/缶(標準塗坪:57~68㎡/15kg、15~18㎡/4kg)
- ★一液マイルドシリコン…15kg/石油缶、4kg/缶(標準塗坪:57~68㎡/15kg、15~18㎡/4kg)
- ★クリーンマイルドウレタン…15kg缶(主剤13.5kg、硬化剤1.5kg)、4kg缶(標準塗坪:57~68㎡/15kg缶、15~18㎡/4kg缶)
- ★クリーンマイルドシリコン…15kg缶(主剤13.5kg、硬化剤1.5kg)、4kg缶(標準塗坪:57~68㎡/15kg缶、15~18㎡/4kg缶)
- ★クリーンマイルドフツソ…15kg缶(主剤13.5kg、硬化剤1.5kg)、4kg缶(標準塗坪:57~68㎡/15kg缶、15~18㎡/4kg缶)

(推奨下塗材【補修用】)

- ★サビフィックス…18kg缶(主剤16kg、硬化剤2kg)、4.5kg缶(主剤4kg、硬化剤0.5kg)

(希釈剤)

- ★塗料用シンナーA…16L/石油缶

上記の標準塗坪は一般的なものであり、下地の状態や環境などによる所要量の増減に応じて変わることがあります。ご了承ください。

※「マイルドサビガード」「クリーンマイルド」「クリーンマイルドウレタン」「クリーンマイルドシリコン」「クリーンマイルドフツソ」及び「マイルド/MILD」はエスケー化研の登録商標です。また、上記製品の消防法による分類は全て第四類第二石油類です。

【危険情報と安全対策】

製品の取り扱い、それぞれの安全データシート(SDS)に従ってください。

特に、★印のついている製品は、溶剤形の製品であるため下記の点にご注意ください。

1. 引火性の液体であるため、火気厳禁です。
2. 有機溶剤のおそれがあるため、換気に注意し、防毒マスクまたは、送気マスクを使用するなどの安全対策を行ってください。
3. 施工においては、溶剤成分が室内に流入しないように十分注意してください。

※屋内作業等、使用環境によっては、特定化学物質障害予防規則、有機溶剤中毒予防規則等の規制を受ける場合があります。詳しくは別途、施工仕様書等をご確認ください。

【施工後の注意】

本製品には揮発性の化学物質が含まれております。塗装直後の引渡し等において、化学物質過敏症やアレルギー体質の方への安全対策に十分留意してください。

施工上の注意点

- ※ 1) 素地調整・下地調整は、さび止め塗装工事の耐久性を高める重要な工程となりますので、入念な処理を行ってください。
- ※ 2) さびの著しい部位は、ケレン除去後、補修塗りを行ってください。また、作業環境や形状によって、さびを完全に除去できない部位には、予め★サビフィックス（18kgセット、4.5kgセット）で補修塗りを行ってください。
- ※ 3) ★マイルドサビガードの希釈率は、スプレー塗り時で「10～15」、刷毛・ローラー塗り時で「5～10」になります。
- ※ 4) ★マイルドサビガードを使用した塗装器具はラッカーシンナーで洗浄してください。
- ※ 5) ★マイルドサビガードの標準膜厚は35μmです。標準膜厚は、標準的な塗装条件や下地を想定した時の目安を示したものです。膜厚は、塗装条件や器具、塗装部位の形状、下地の状態等によって異なりますので、ご了承ください。
- ※ 6) さび止め塗料の防食性は膜厚に比例します。R部やエッジ部など、膜厚が得られにくい場所は、増し塗りするなどして、十分な膜厚を確保してください。
- ※ 7) ★エスケー液NADウレタンの希釈率は、スプレー塗り時で「5～10」、刷毛・ローラー塗り時で「0～10」となります。
- ※ 8) ★一液マイルドシリコンの希釈率は、スプレー塗り時で「10～20」、刷毛・ローラー塗り時で「0～10」となります。
- ※ 9) ★エスケー液NADウレタン、★一液マイルドシリコンの希釈には、必ず★塗料用シンナーAを使用し、他の材料の使用は避けてください。
- ※ 10) ★クリーンマイルドシリコンの希釈率は、主剤100に対してスプレー塗り時で「10～20」、刷毛・ローラー塗り時で「0～10」となります。但し、★クリーンマイルドフッ素は、刷毛・ローラー塗り時で「0～7」となります。
- ※ 11) ★クリーンマイルドシリコンの希釈には必ず★塗料用シンナーAを使用し、他の材料の使用は避けてください。
- ※ 12) 上塗材の希釈率は、試験塗りなどにより決定し、それ以降は同一の希釈率にて使用してください。なお、希釈率は、施工時の気温により変化することがあります。ご了承ください。
- ※ 13) 濃色や原色に近い色彩は、塗膜を強く擦ると色落ちすることがあります。衣類などが触れる可能性のある部位への施工は避けてください。
- ※ 14) 上塗りにイエロー、レッド、ブルー、グリーン系など彩度の高い色目を塗装する場合は、隠ぺい性を高めるため、予め隠ぺい性の良い共色を塗装してください。
- ※ 15) 上塗りを異なる色目で塗り重ねる場合、二回目の上塗りが一回目の上塗りを溶かし、ラインや帯がにじむ場合がありますのでご注意ください。
- ※ 16) 艶調整品（艶有り以外の7分艶、5分艶、3分艶など）は、被塗物の形状、膜厚や色目、塗回数、希釈率の差などにより、実際の艶と若干異なって見える場合があります。試し塗りの上、本施工に入ってください。また、刷毛・ローラー塗装時に、塗り継ぎ箇所で艶ムラを生じやすい傾向があります。
- ※ 17) 所要量は被塗物の形状、素地の状態、塗装方法、気象条件、希釈率等の各種条件により増減します。
- ※ 18) 塗り重ね時間は環境（温度、湿度、換気、風通しやすさ）や膜厚によって変わります。
- ※ 19) 低温または高温時には乾燥が遅くなりますのでご注意ください。
- ※ 20) 補修塗りが必要な場合がありますので、補修用に使用塗料の控えを必ずとっておき、同一ロット、同一塗装方法で補修塗装をしてください。
- ※ 21) 補修塗りの際、仕上がり肌の違いにより、色目に若干の差を生じる場合がありますので、部分的に仕上がり性を確認した上で希釈量等を決定してください。
- ※ 22) 刷毛で補修塗りを行う際、スプレー塗りやローラー塗りや仕上がり肌の違いにより、色目に若干の差を生じることがあります。
- ※ 23) 陶磁器タイル洗浄用の酸が塗装面に付着すると、変色や溶解などの異常を生じることがありますので、これを防止するため、予め塗装面の養生を行なってください。
- ※ 24) ゴムやプラスチック等、可塑剤を含む部位に直接触れると軟化や剥離を生じることがありますので、そのような場所への塗装は避けてください。また、これらの部材に塗膜が直接触れることがないようにご注意ください。
- ※ 25) ベンチやジャングルジムなどの遊具への塗装を避けてください。また、アルコールや油脂分（人の手など）が付着すると塗膜が軟化し、色移りすることがありますので、ご注意ください。
- ※ 26) 旧塗膜が弱溶剤に可溶するタイプのものは、下塗り、上塗りを施工後、リフティングを生じる危険性がありますので、避けてください。
- ※ 27) ★マイルドサビガード、★エスケー液NADウレタン、★一液マイルドシリコンは、スプレーダストや製品が付着した布、紙、ローラーなどが積み重なるなど自然発火する恐れがあるため、廃棄するまで水に漬けるなどして、安全に保管してください。
- ※ 28) 塗膜の膨れ、剥離、白化の発生につながる場合がありますので、著しく結露の生じるような場所での使用は避けてください。
- ※ 29) 最終養生の時間内に、降雨、結露などがあれば、塗膜の膨れ、剥離、白化の発生、艶引けなどにつながる場合がありますので、塗装を避けるか強制換気などで表面の水分を除去してください。
- ※ 30) 施工当日に降雨、降雪、結露が予想される場合は、施工を中止してください。また、気象の急変などにより、施工中、施工後に降雨が生じた場合はシート養生などを行い、塗装面に直接雨がかからないよう、対策を講じてください。
- ※ 31) 気温5℃以下での施工は原則的に避けてください。施工が要求される場合は、採暖及び採暖のための養生により雰囲気温度、被塗面温度を5℃以上にしてください。冬期においては、施工条件が特に厳しくなる場合があるため、事前に関係者と十分な打ち合わせを行ってください。
- ※ 32) 材料は使用前に内容物が均一になるように十分に攪拌し、開栓後は速やかに一度に使い切ってください。また材料を保管する場合は、無希釈の材料をしっかりと密栓してから直射日光を避けた冷暗所に保管し、できるだけ早めに使い切ってください。
- ※ 33) 性能に支障をきたす可能性がありますので、当社指定以外の材料を混ぜないでください。
- ※ 34) ★エスケー液NADウレタン、★一液マイルドシリコン、★クリーンマイルドシリコンについては、詳しくは別途資料をご参照ください。
- ※ 35) 工程間隔時間は厳守してください。工程間隔時間を過ぎた場合は、目直しを行ったのちに塗装してください。

～下地調整について～ 鉄面塗装において、塗膜の耐久性、防食性は下地調整に左右されます。



1. 下地確認
さびの発生状況の確認



2. 下地調整
下地の種類やさびの発生程度によって
適正なケレン作業を行う



3. マイルドサビガードを塗装



エスケー化研株式会社

URL <http://www.sk-kaken.co.jp>

特約販売店

本社 大阪府茨木市中穂橋3-5-25 ☎072-621-7793
 東京支店 東京都新宿区高田馬場1-31-18 ☎03-3204-6601 国際事業本部 ☎072-621-7727

札幌支店 ☎011-784-4000 千葉支店 ☎043-304-0411 名古屋支店 ☎052-561-7712 神戸支店 ☎078-671-0451
 仙台支店 ☎022-259-2431 埼玉支店 ☎048-686-2391 京都支店 ☎075-846-2967 広島支店 ☎082-943-5043
 東京支店 ☎03-3204-6601 横浜支店 ☎045-820-2400 大阪支店 ☎072-621-7721 福岡支店 ☎092-629-3427

旭川営業所 ☎0166-51-8094 宇都宮営業所 ☎028-633-9721 横浜支店営業所 ☎045-820-5525 大阪営業所 ☎072-621-7722 北九州営業所 ☎093-621-8505
 山形支店営業所 ☎022-388-8518 東京支店 ☎03-3204-6601 厚木営業所 ☎046-294-3666 大阪支店営業所 ☎072-621-7747 福岡営業所 ☎092-622-5561
 青森営業所 ☎017-762-3855 東京支店営業所 ☎03-3204-6602 静岡営業所 ☎054-284-1877 南大阪営業所 ☎072-253-1910 福岡支店営業所 ☎092-622-5562
 盛岡営業所 ☎019-854-8380 千葉営業所 ☎043-304-0411 浜松営業所 ☎053-462-7021 神戸支店営業所 ☎078-671-0451 大分営業所 ☎097-555-9081
 郡山営業所 ☎024-962-7673 千葉支店営業所 ☎043-304-0413 三河営業所 ☎0564-28-1614 姫路出張所 ☎079-281-5311 長崎営業所 ☎095-887-0871
 新潟営業所 ☎025-285-6551 埼玉営業所 ☎048-686-2391 北陸営業所 ☎076-266-1041 岡山営業所 ☎086-242-5520 熊本営業所 ☎096-344-5650
 群馬営業所 ☎027-280-5350 埼玉支店営業所 ☎048-686-1586 名古屋営業所 ☎052-561-7712 広島支店営業所 ☎082-943-5053 鹿児島営業所 ☎099-284-5321
 長野営業所 ☎026-239-6210 岐阜営業所 ☎03-3877-7770 名古屋支店営業所 ☎052-561-7712 山口営業所 ☎083-924-7575 宮崎出張所 ☎0985-61-7779
 松本営業所 ☎0263-24-2677 三多営業所 ☎042-564-5806 岐阜営業所 ☎058-273-1981 高松営業所 ☎087-865-5411 沖縄営業所 ☎098-862-5041
 水戸営業所 ☎029-251-6315 横浜営業所 ☎045-820-2400 三重営業所 ☎059-236-5101 松山出張所 ☎089-968-7240

大粒工場・埼玉工場・神奈川工場・名古屋工場・大阪工場・兵庫工場・九州工場
 このパンフレットに記載の商品は、予告なしに仕様や取り扱いを変更することがあります。また、このパンフレットに記載の内容について、無断転載、複製を禁じます。特記仕様がある場合は、これを最優先にしてください。詳しくは最寄りの各営業所へお問い合わせください。

【製作年月：2017年3月】 (170310.M -12)